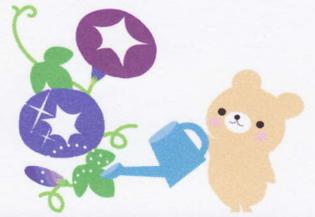


7月に入り、今年も残り半分となりました。6月下旬から平年よりも気温が高かったようで、「熱中症」の話題も耳にするようになりました。3ヶ月予報では気温は平年並みか高いようです。今年は“節電”が全国的にキーワードとなりますが、暑さ対策、熱中症対策は、無理せずしっかりと行ないたいところです。



～大隈記念館 平成23年前半の出来事～ 「大隈祭」が開催されました

毎年恒例の「大隈祭」が、大隈記念館保存会主催により、5月15日に開催されました。大隈重信の偉業を追想し顕彰する目的で、毎年5月の第2日曜日に開催されていますが、今年は大型連休と重なったため、第3日曜日となりました。天候にも恵まれ、約190名の方々にご参加いただきました。

今年は、3月11日に発生した東日本大震災で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、初めにご参加いただいた皆様とともに黙祷を行ないました。



↑ 檜皮瑞樹先生による記念講演

←(左)会場の様子

(中央)リレー講談紙芝居の様子

大隈祭は神事・式典の流れで進み、式典では昨年度に引き続き大隈スピーチコンテスト入賞者による発表が行われました。「大隈重信に学ぶこと」をテーマに、早稲田高等学校1年生 内山勇樹さん、県立佐賀西高等学校1年生 松永優衣さん、早稲田佐賀中学校2年生 谷川もえぎさんの3名がそれぞれ意見を発表されました。記念講演では、早稲田大学大学資料センターから檜皮瑞樹先生をお招きし、「近世人としての大隈重信」と題してご講演いただきました。早稲田大学で研究されている大隈重信についてのお話は大変興味深く、参加者は熱心に耳を傾けられていました。

また、今年は新しい取り組みとして「リレー講談紙芝居」が披露されました。大隈記念館で活動されている「大隈侯を学ぶ“まきの会”」が作成された紙芝居『大隈重信物語』を、講談師 神田紅さんの「福岡紅塾」の塾生でいらっしゃる高野絹代さん、池田みどりさんのリレー講談が実現しました。



★そのほか、平成23年前半に開催した大隈記念館の出来事を事紹介します。

◎大隈重信 法要 (1月10日) ※今年は90回忌となりました。

◎平成22年度企画展「大隈重信と白瀬南極探検隊」(2月12日～3月27日)

◎大隈記念館スケッチ大会 (3月19日)

◎大隈記念館スケッチ大会作品展 (4月1日～4月10日 / 4月29日～5月15日)

◎大隈重信旧宅(生家)一般公開 (2月11日～3月27日の土・日・祝 / 4月29日～5月8日)

おおくまもうで

「大隈詣」がスタートします

大隈重信ゆかりの場所を詣でて回る、佐賀の新しい観光コース「大隈詣」がスタートします。

これは、佐賀市内にある大隈重信ゆかりの場所を詣でることで、生い立ちや人生を知り、何を思って東京専門学校（後の早稲田大学）を創設したのか、どのようにして日本初の政党内閣を組閣するという大事を成し遂げることができたのかなど、その思想や考え方に触れていただこうというものです。

「大隈詣」のコースには、佐賀城下に点在する 5 箇所の必須ポイントと、7 箇所のポイントがあります。歩いて回るのもよし、自転車や車で回るのもよし、自分スタイルの「大隈詣」をぜひ体験してみてください。

■問い合わせ先：佐賀市役所 観光振興課 TEL0952-40-7111

収蔵資料の紹介「新貨條例」

しんかじょうれい

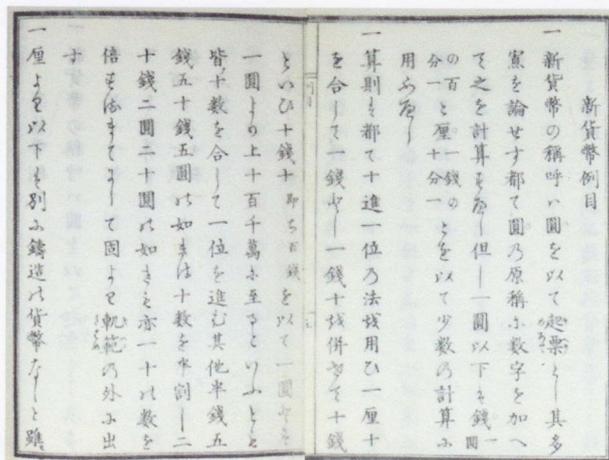
「新貨條例」は、明治 4 年（1871）5 月 10 日に制定された、近代日本最初の貨幣法です。

日本の貨幣制度がほぼ統一的なものとなったのは徳川時代ですが、金貨も銀貨もともに本位貨幣である金銀複本位制だったとされています。貨幣単位は「両・分・朱」といい、一両の四分の一が一分という四進法でした。また、各藩独自に発行された藩札も流通していました。

幕末が近づくにつれ外国貨幣が流入するようになりましたが、金と銀との交換比率が外国人にとって非常に有利に設定されていたため、大量の金が国外に流出することになりました。

このような状況を打開するため、大隈重信は明治新政府の威信をかけて、貨幣制度の改革に臨みました。明治 2 年、大隈は会計官御用掛を任命され、伊藤博文や井上馨らとともに大阪に造幣局を建設し、新しい貨幣制度の制定を進めました。同年 7 月に大蔵省が新設されると、大蔵大輔に就任した大隈は国の財政金融をつかさどる実質上の最高責任者となりました。

明治 4 年、参議大隈重信により「新貨條例」の提議がなされ、同年 5 月 10 日に太政官から布告されました。この新貨條例により貨幣の形状を円形に、十進法の採用、単位は「円・銭・厘」となりました。



～お知らせ～

◎地方自治法 60 周年記念貨幣を、入館料のお釣として取り扱っています

今年 1 月、地方自治法施行 60 周年記念貨幣の佐賀県分が発行され、千円貨幣、五百円貨幣ともにメインデザインには大隈重信が採用されました。当館では、入館料のお釣として 500 円分の記念貨幣を取り扱っています。ご来館の記念に、ぜひ受付にお申し付け下さい。

◎第 7 回大隈重信子ども出前講座

佐賀市内在住の中学生を対象とした「大隈スピーチコンテスト」が 10 月に開催されるのを前に、事前勉強として大隈記念館で講座を開催します。参加は無料ですが、事前に下記までお申込みください。

■ 日 時：8 月 6 日（土） 14 時 30 分～16 時 30 分

■ 申込み・問い合わせ：佐賀市教育委員会 教育政策係 TEL0952-40-7352

